



OSAKA RECRUITING GUIDE
2025-2026



◀「大阪府職員採用ホームページ」
試験案内や過去の試験情報、
説明会の情報を掲載しています。



◀「大阪府職員採用」
公式X(旧Twitter)
試験や説明会の情報を更新しています。



◀「大阪府人事委員会事務局」
公式チャンネル(YouTube)
普段は見られない
職場内の動画も公開しています。

競争試験に関するお問合せ先

府民お問合せセンター「ピピっとライン」
(午前9時から午後6時まで 土日祝日、年末年始休み)

TEL:06-6910-8001
FAX:06-6910-8005

主な選考職種とお問合せ先

選考職種及び技能労務職については各採用部局にお問合せください。年度により募集しない職種もあります。

主な選考職種	お問合せ先
事務(障がい者対象)、社会福祉、児童自立支援専門員、児童生活支援員、 心理、医師、獣医師、薬学、保健師、栄養士、職業訓練指導員等	総務部 人事課 https://www.pref.osaka.lg.jp/o040030/jinji/senkou/index.html TEL:06-4397-3679
司書、考古学技師	教育庁 教育総務企画課 https://www.pref.osaka.lg.jp/o180010/kyoikusomu/recruit/index.html TEL:06-6944-0024
公立学校教員、公立義務教育諸学校事務職員、 公立義務教育諸学校事務職員(障がい者対象)、府立学校実習教員、 府立学校実習教員(障がい者対象)、農芸員、農芸員(障がい者対象)等 ※大阪市立、堺市立、豊中市立、池田市立、箕面市立、 豊能町立、能勢町立の学校を除く	教育庁 教職員室 教職員人事課 https://www.pref.osaka.lg.jp/soshikikarasagasu/kyoshokuin/index.html TEL:06-6944-6895
警察事務(障がい者対象)、科学捜査研究所研究員、警備艇乗組員、保健師、 心理、ヘリコプター整備士、自動車整備士、通訳、情報処理	警察本部 警務部 警務課 人事第六係 https://www.police.pref.osaka.lg.jp/saiyo/index.html TEL:06-6943-1234(代) 内線26221
大阪府警察官(サイバー犯罪捜査官、財務捜査官)	人事総括第一係 https://www.police.pref.osaka.lg.jp/saiyo/index.html TEL:06-6943-1234(代) 内線26161
大阪府警察官(巡査)	警察本部 大阪府警察官採用センター https://www.police.pref.osaka.lg.jp/saiyo/index.html TEL:0120-370-314



大阪府人事委員会事務局 任用審査課 任用グループ

〒559-8555 大阪市住之江区南港北1-14-16 大阪府咲洲庁舎(さきしまコスモタワー)29階
TEL:06-6210-9925 FAX:06-6210-9922



©Expo 2025
令和7年1月発行

OSAKA
RECRUITING
GUIDE

2025-2026

大阪を彩ろう。



大阪府広報担当副知事
もずやん

CONTENTS

- 1 目次／大阪府のビジョン
- 2 大阪府の魅力紹介
- 3 組織名と主な業務内容
- 4 大阪府（本庁と主な出先機関）
- 5 競争試験職種と主な選考職種の業務内容
- 7 職業別でみる職員インタビュー
- 11 転職経験者インタビュー
- 12 キャリアパス紹介
- 13 働き方改革のための取組み紹介
- 14 人事制度（昇任制度・勤務条件）
- 15 人事制度（研修制度／ジョブトレーナー制度）
- 16 人事制度（産育休等）
- 17 数字で見るOsaka
- 18 これが知りたい！Q&A

わかりやすく
お伝えしたいですね



ずっと先の未来までつづく 大阪のために。

わたしたちが暮らす素晴らしい大阪が、この先の未来へずっとつづいていくために、そして、もっとよい大阪の未来に向かうために取り組んでいる施策がたくさんあります。

大阪の将来に向けた 3つのビジョン

すべての人が自らの
能力を発揮できる働き方の実現

自動運転車や空飛ぶクルマなどによる
シームレスな交通ネットワークの
充実と持続可能な都市インフラの整備

誰もがいきいきと活躍できる
健康寿命の延伸

誰もが安心して
子育てできる環境の充実

ワクワクする
未来を創る人材の育成

人の命を守る世界一の
安心・安全を実現

いのち輝く幸せな
暮らし
Human Well-being

多様な
チャレンジによる
成長
Diverse Innovation

世界の未来を
ともにつくる
Global Co-Creation Hub

世界初の革新的な製品・サービスや世界の課題解決
モデルを生み出すイノベーション拠点の形成

大阪を彩る観光・文化・食の魅力体験、体感できる
世界的なアミューズメント・文化の創造

世界に向けた
「いきいきと活躍できる
高齢社会モデル」の発信

世界の人たちとともに地球を救う
「CO₂排出実質ゼロ」を実現

SDGsの価値観を
世界の人たちと共有することで
世界の課題解決に向けて共創していく

ビジョンの実現に向け
様々なことに
取り組んでいます
HPで公開中！



グラングリーン大阪

2024年9月に先行まちびらきを
迎えた、緑があふれる広大な都市
公園併設の複合施設。先行開発区
域「グランフロント大阪」に続く2期
区域として「うめきたプロジェクト」
が進行中。2027年度に全体まち
びらきを予定しており、オフィスや
ホテルなどの大規模な再開発が
進んでいる。

新しい
まちづくり



道頓堀

「食い倒れの街」と呼ばれる大阪・ミナミの
代表的な繁華街。グリコなど大きな看板が
立ち並び、多くの飲食店もあり、連日多くの
人でにぎわう大阪の中心地。「大阪らしさ」
を満喫するにはもってこいの場所。

グルメ
賑わい

観光 ショッピング



数字でみる
Osaka
高さ
300m

大阪は世界に誇れる

名所が集まる、

輝きつづけるまち。

あべのハルカス

百貨店、ホテル、オフィス、
美術館、展望台など多彩な
施設が共存する超高層複
合商業ビル。

太陽の塔

岡本太郎によってデザインされ、万博記念公園の
シンボルとして存在しており、太陽の塔には「過去」
「現在」「未来」を表現した3つの顔がある。

数字でみる
Osaka
3つの顔



数字でみる
Osaka
世界の建築
トップ
20へ
選出



梅田スカイビル

地上40階、高さ約
173mの超高層ビル。
ビル最上部の空中庭
園展望台からは大阪
の街並みをはじめ、遠
景の山々も一望でき、
夜景スポットとしても
人気。

大阪城天守閣

国内はもちろん、海外から
訪れる旅行者も多い、大阪
城天守閣。地上55m、5層8
階。現在の天守閣は3代目
で、昭和6年、市民らの寄付
により建造されたもの。

歴史
と自然



遊び
レジャー



TM & © Universal Studios. All rights reserved. CR24-4337

ユニバーサル・スタジオ・ジャパン

ハリウッドの大作映画から、日本が誇る
アニメやゲームまで、世界のトップブ
ランドをテーマにしたエンターテイン
メントが一堂に。世界最高の超興奮&超感動
で超元気になる！

百舌鳥・古市古墳群

令和元年7月にユネスコ世界遺産委員
会で大阪初の世界遺産に登録された
日本最大の前方後円墳を含む百舌鳥・
古市古墳群。周辺では歴史的スポットも
多く、歴史的スポットといえばここ。

数字でみる
Osaka
日本
最大の
前方後円墳



数字でみる
Osaka
昭和6年復興からの
累計入館者数
1億1千万人*

*令和6年2月時点

組織名と主な業務内容

※令和7年1月現在

★ 大阪府と大阪市が共同で設置している組織

知事部局		主な配属職種
知事	副首都推進局★	副首都化の推進など ●行政
	危機管理監	防災、災害救助など危機管理の総合調整、総合的な治安対策など ●行政
	政策企画部	府政の総合企画及び調整、地方分権改革、関西国際空港関連事業、栄典表彰、秘書事務、報道機関との連絡調整など ●行政
	万博推進局★	2025年日本国際博覧会(大阪・関西万博)の開催 ●行政
	総務部	組織・人事、条例立案、市町村行政の支援、統計調査など ●行政
	財務部	府の予算、行政改革、行政の情報化の推進、府税、財産管理など ●行政
	スマートシティ戦略部	大阪スマートシティ戦略の推進など ●行政
副知事	府民文化部	人権施策の推進、府民協働、広報広聴、情報公開、都市魅力創造、文化・生涯スポーツの振興、国際交流、観光振興、消費者行政など ●行政
	IR推進局★	特定複合観光施設の誘致の企画・立案・総合調整など ●行政
	福祉部	子ども・高齢者・障がい者等に関する社会福祉、次世代育成など ●行政 ●社会福祉 ●心理
	健康医療部	病気の予防や健康の増進、医療の充実、医薬品等の安全確保、食品衛生、環境衛生など ●行政 ●保健師 ●薬学 ●獣医師 ●栄養士 ●医師
	商工労働部	技術・経営・販路開拓支援、融資など商工業の振興、ライフサイエンス等の成長産業の創出、就労支援、職業能力開発・向上など ●行政
	環境農林水産部	豊かな環境の保全と創造、農林水産業の振興、生産基盤の整備、森林保全、市街地緑化、生鮮食品等の安定供給、JA等の団体の指導など ●行政 ●環境 ●農学 ●農業工学 ●林学 ●獣医師
	都市整備部	道路・河川・下水道・公園・府有建築物の整備・維持管理や公共交通施策の推進、住環境整備、安心・魅力ある住まいの実現、建築確認など ●行政 ●土木 ●建築 ●機械 ●電気
	大阪都市計画局★	都市計画及びまちづくりに関することなど ●行政 ●土木 ●建築
	大阪港湾局★	府市の港湾及び海岸に関する業務など ●行政 ●土木
会計管理者	会計局	府の収入・支出金の管理をはじめ、収入・支払事務に関する検査・指導や決算調製等の会計事務 ●行政

行政委員会等		主な配属職種
議会	議会事務局	【業務概要】 条例の制定・改正・廃止、予算等、府政の重要な事項を審議・決定する議会の議事運営及び調査事務など ●行政
教育委員会	教育庁	公立学校、その他の教育機関の設置・廃止や管理、学校教育や社会教育、文化財保護、私学の振興など ●行政
選挙管理委員会	選挙管理委員会事務局	知事・府議会議員・国會議員の選挙や政治資金の規正事務など ●行政
監査委員	監査委員事務局	府の事務及び財務の執行が、法律等に違反せず、公正で合理的、効率的に行われているかを監査すること ●行政
人事委員会	人事委員会事務局	職員採用試験、措置要求、不利益処分の審査請求、苦情相談、職員の給与等に関する勧告など人事行政に関すること ●行政
労働委員会	労働委員会事務局	労働組合と使用者間の労働争議の調整、不当労働行為の審査や労働組合の資格審査に関すること ●行政
収用委員会	収用委員会事務局	公共の利益となる事業に必要な土地の収用等に関し、審理や調査を行い、適正な補償金を裁決すること ●行政
海区漁業調整委員会	海区漁業調整委員会事務局	海面の漁業権免許や漁業許可等に関して知事に意見を述べたり、資源保護など漁業調整のために必要な指示をすることなど ●行政
内水面漁場管理委員会	内水面漁場管理委員会事務局	河川の漁業権免許や増殖計画等に関して知事に意見を述べたり、水産動植物の採捕の制限など必要な指示をすることなど ●行政
公安委員会	警察本部	犯罪の抑止・検挙、少年保護、地域安全活動、交通指導取締り、雑踏警備など ●警察行政

大阪府

本庁と主な
出先機関

あなたなら、 大阪の未来をどう描く？



競争試験職種



年齢等の受験資格を満たしていれば

学歴や職務経験に関係なく受験できる職種

それぞれの二次元コードから
各職種の紹介、採用案内をご覧になれます。



行政

〔情報分野〕を含む



府の政策に関する企画立案、府庁内外の調整、条例制定等、施策事業を推進するほか、財産管理や府税徴収等幅広い業務を行います。

主な配属先

本庁／知事部局、各種行政委員会など
出先機関／府税事務所、土木事務所 など



警察行政

〔情報分野〕を含む



警察活動の推進に関する企画立案、システム開発、会計事務、指紋鑑定等の鑑識業務のほか、運転免許に関する業務等を行います。警察署では、遺失・拾得物の取扱い、警察活動に必要な物品調達のほか、署員への給与支給事務等を行います。

主な配属先

本庁／警察本部
出先機関／警察署 など



土木

〔造園分野〕を含む



道路・鉄道・河川・下水道・港湾・公園・防災等に関する都市基盤施設の政策や計画の立案、整備、維持管理等の業務や将来の都市像を示す都市計画の策定、指導、都市緑化施策の推進等の業務を行います。

主な配属先

本庁／都市整備部、大阪都市計画局、大阪港湾局 など
出先機関／土木事務所、治水事務所、流域下水道事務所 など



建築



住宅及びまちづくりに係る施策の企画や事業の推進、建築等の違反取締りや指導、府営住宅の管理・保全・改善、府有建築物の整備、維持管理等の業務を行います。

主な配属先

本庁／都市整備部、大阪都市計画局 など



機械



下水道施設、水門、ポンプ場、府営住宅等の公共建築物の空調設備や給排水設備等、都市基盤施設等が機能を果たすために必要な機械設備について、計画、設計、施工管理から運用、維持管理に関する業務を行います。

主な配属先

本庁／都市整備部 など
出先機関／治水事務所、流域下水道事務所 など



電気



下水道施設、水門、ポンプ場、府営住宅等の公共建築物の受電整備や監視整備等、都市基盤施設等が機能を果たすために必要な電気設備について、計画、設計、施工管理から運用、維持管理に関する業務を行います。

主な配属先

本庁／都市整備部 など
出先機関／治水事務所、流域下水道事務所 など



環境

〔水産分野〕を含む



地球温暖化対策、再生可能エネルギーの普及、リサイクルの推進、事業活動や廃棄物に関する監視・検査・規制・指導、府民や事業者の自主的な環境活動の推進、大阪湾の漁業振興等の業務を行います。

主な配属先

本庁／環境農林水産部 など
出先機関／農と緑の総合事務所 など



農学



ICTを活用したスマート農業などの技術指導、大阪産(もん)の地産地消やブランド化・販路拡大、新規就農者の確保・育成や企業参入の推進のほか、農業分野での脱炭素化に向けた取組み等の業務を行います。

主な配属先

本庁／環境農林水産部 など
出先機関／農と緑の総合事務所 など



農業工学



食糧生産をはじめ、多面的な機能を有する農空間の保全・活用や府民の安全・安心の確保のため、農地、ため池、水路等の整備を行います。また、府民協働による地域づくりの推進や府民が農に参画する機会の拡大を行います。

主な配属先

本庁／環境農林水産部 など
出先機関／農と緑の総合事務所 など



林学



みどりの有する多様な機能を発揮させるため、森林や林業の振興、山地防災、自然公園、市街地の緑化に係る施策の企画や保全整備に係る業務を行います。また、生物多様性の保全等自然環境全般に関する施策の企画・推進も行います。

主な配属先

本庁／環境農林水産部 など
出先機関／農と緑の総合事務所 など

一定の学歴や資格などを必要とする専門的職種

主な選考職種



それぞれの二次元コードから
各職種の紹介、採用案内をご覧になれます。

社会福祉・心理・保健師・薬学・獣医師・栄養士については
ホームページで職員インタビューを掲載中



社会福祉



社会福祉に関する専門的知識と技術を用い、相談機関等での子どもや障がい者等の相談援助、社会福祉施設での利用者の生活支援、自立に向けた支援等を行います。また、福祉施策の企画立案や事業推進等を行います。

主な配属先

本庁／福祉部 など
出先機関／子ども家庭センター、砂川厚生福祉センター、保健所 など



心理



心理に関する専門的知識と技術を用い、相談機関等での子どもや障がい者等の相談援助及び心理判定、社会福祉施設での利用者の生活支援、自立に向けた支援等を行います。また、福祉施策の企画立案や事業推進等を行います。

主な配属先

本庁／福祉部 など
出先機関／子ども家庭センター、障がい者自立相談支援センター、子どもライフサポートセンターなど



児童自立支援専門員



主に修徳学院(夫婦小舎制児童自立支援施設)の寮において、様々な理由により入所指導を要する児童と家庭的な環境のもと、起居を共にすることで信頼関係を築き、他者と共生し、生活を営む力を育めるよう、教育や指導にあたります。

主な配属先

修徳学院 など



児童生活支援員



主に修徳学院(夫婦小舎制児童自立支援施設)の寮において、様々な理由により入所指導を要する児童と家庭的な環境のもと、起居を共にすることで愛着関係を築き、自立心や問題を解決する力を育めるよう、教育や指導にあたります。

主な配属先

修徳学院 など



保健師



府民の健康と命を守るため、母子保健(小児慢性特定疾病児等)、難病対策、結核・感染症対策、精神保健福祉、健康づくり、保健医療施策の企画・事業推進等を行います。

主な配属先

本庁／健康医療部 など
出先機関／保健所 など



薬学



薬学の専門的知識と技術を用い、4つの職域(環境衛生監視員・薬事監視員・食品衛生監視員・検査技師)に分かれて、環境衛生の向上、医薬品・医療機器等や食品の安全性確保等に関わる許可や監視・指導業務、感染症や水道水等の試験・検査を行います。

主な配属先

本庁／健康医療部 など
出先機関／保健所 など



獣医師



食の安全・安心を守るため、牛・鶏等の検査業務や、食品衛生監視員として飲食店等の監視業務のほか、動物の愛護と適正な飼育などの普及啓発や、家畜伝染病の防疫や畜産振興、野生動物の被害対策や保護管理、といった動物に関する業務に従事します。

主な配属先

本庁／健康医療部、環境農林水産部 など
出先機関／保健所、羽曳野食肉衛生検査所、家畜保健衛生所、動物愛護管理センター など



栄養士



生活習慣病の発症予防・重症化予防を目的とした栄養・食生活支援を通じ、府民の健康づくりに取り組んでいます。また、食を通じた社会環境の整備促進の一環として、特定給食施設の指導や市町村に対する支援を行う等、栄養改善業務等に従事します。

主な配属先

本庁／健康医療部 など
出先機関／保健所 など



職業訓練指導員



求職者を対象として就職に必要な知識・技能・技術の指導や、受講者のスキル、職歴等を踏まえ、キャリアコンサルティング等の就職支援を行います。また人材ニーズや技術動向等を把握し、人材育成に必要なカリキュラムの作成等に従事します。

主な配属先

本庁／商工労働部 など
出先機関／高等職業技術専門学校、大阪障害者職業能力開発校 など



事務



障がい者を対象とした選考職種で、障がいの状況に応じて、一般行政事務に準じた事務(府の政策に関する企画立案、府庁内外の調整、条例制定等、施策事業を推進するほか、財産管理や府税徴収等、幅広い業務)に従事します。

主な配属先

本庁／知事部局、各種行政委員会 など
出先機関／府税事務所、土木事務所 など

職種別でみる 職員インタビュー

仕事内容や職場の雰囲気などリアルな声をお伝えします

行政



府民文化部
文化・スポーツ室
文化課
(R2 入庁)
寺田 眞子
Terada Mako

様々な分野の
仕事ができる!



現在の仕事内容とやりがい

大阪・関西万博に向け、府内各地の日本遺産や文化財等を舞台とした文化芸術プログラムを実施し、文化資源のさらなる魅力向上や地域の魅力発信に対する事業と大阪におけるアート活動の振興を図ること等を目的とした「光」でアートを表現する事業を担当しています。初めてイベント事業の担当になったため、試行錯誤の連続ですが、イベント参加者の方々が楽しんでくださっている様子を見るととてもやりがいを感じます。また、文化芸術振興の重要性も日々実感しています。

大阪府を志したきっかけ・動機

学生時代に海外留学を経験し、現地の方にとっても親切にいただき、その都市がとてほおろしになりました。その経験から、自分が生まれ育った大阪府をたくさんの人に好きになってもらいたいと思い、様々な分野に携わりながら魅力的な都市をつくることのできる大阪府を志望しました。

最も印象に残っている仕事

文化庁に出向した際に担当した補助金交付の業務で、伴走支援を導入したことです。当初は進め方等、わからないことばかりで、毎日が試行錯誤でしたが、調べた上でも分からなければ、上司にすぐ相談し乗り越えることができました。府とは異なる視点で文化行政をしたことはとてもよい経験になり、現在の仕事にも生かせていると思います。



現在の仕事内容とやりがい

現在は、府税の一種である軽油引取税に関する業務に携わっています。主に課税免除申請の受付・審査を行ったり、軽油を使用している工事現場や空港、倉庫等の調査を行ったりしています。配属されるまでは意識することのなかった税目ですが、様々な業種に携わっている方々と関わることで視野が広がっていく点にやりがいを感じます。

大阪府を志したきっかけ・動機

大阪府の職員として様々な面から府民をサポートし、より良い大阪府を創りたいと思ったからです。もともとは教員を目指しており、大学で教育学を専攻しました。しかし、教育現場や家庭・地域環境等の課題を知れば知るほど、それらの改善には教育だけでなく多方面からのアプローチが必要だと感じるようになり、多くの分野に携わることのできる大阪府職員を志すようになりました。

最も印象に残っている仕事

新型コロナウイルス感染症が拡大した年に入庁したため、従来の担当業務に加え、新しく発足した休業要請支援金制度等の対応に携わったことが印象的です。通常業務と新制度対応を並行して進めていく中で、自分の能力が追い付かず、周りに迷惑をかけているかもしれないと落ち込むこともありましたが、優先順位のつけ方などを根気強く指導・助言してくださった先輩方のおかげで成長することができました。

財務部
なにわ北府税事務所
軽油引取税課
(R2 入庁)
富岡 美月
Tomioka Mizuki

未来に向けてより良い
大阪府を創っていく仕事!



行政



警察行政



警察署
会計課
(R4 入庁)

大阪府民の
期待と信頼に
応える仕事



現在の仕事内容とやりがい

警察活動に必要な公金の支出に伴う会計事務を担当しています。具体的には、捜査で通訳人を要請した際の謝礼金の支払い、警察署や交番、管内の信号の電気代の支払い、警察署内で使う消耗品の購入などです。他にも、落とし物に関する業務や、窓口に来られた方の対応などもしています。会計事務は常に正確性を求められる緊張感のある業務ですが、その分、自分の仕事が警察活動に繋がっていると強く感じられることがこの業務のやりがいです。警察署管内で取り扱う様々な事件捜査等にお金の支払いという観点から関わることもできる魅力のある業務です。

大阪府(警察行政職)を志したきっかけ・動機

学生の時に警察署の会計課で賃金職員(アルバイト)として勤務した経験があり、警察署は本当に困っている人が助けを求めに来る場所だと実感しました。その中でも、落とし物を適正に扱い、持ち主に返すことや、たとえ届いていない場合でも、現状や今後の流れをきちんと説明することにより遺失者の不安を和らげることができることを知り、困っている人の力になれるこの仕事に魅力を感じ志望しました。

最も印象に残っている仕事

警察署の建替に伴う予算要求の業務が最も印象に残っています。新しい警察署で使う机や椅子などをはじめとする物品の個数を想定し、購入に必要な費用を算出するという緻密な業務でしたが、予算に関わる大切な業務に携われた貴重な経験でした。新しい警察署の完成にワクワクしています。

警察行政



交通部
交通規制課
(R3 入庁)

警察官と共に
府民の安心と
安全を守る!



現在の仕事内容とやりがい

私が所属している交通規制課では、道路における交通事故等の危険を防止すること、道路を通行する際に、安全かつスムーズに移動できる交通環境を確保することの両立を目的として課員一丸となって業務に臨んでいます。私は主に交差点に設置されている信号機に関する業務を担当しており、自分が設計に携わった交差点が大阪のまちに溶け込み、役立っていることを間近で見ることにやりがいを感じています。

最も印象に残っている仕事

視覚に障がいをもつ府民の方から、「毎日通る道の信号機が青になったことを知らせる誘導音をもっと大きくしてほしい」という要望を受けたことがありました。実際に交差点へ行き、要望を送ってくださった方と信号機の点検業者と共に音量の調整を行いました。調整が終わった際にはお礼の言葉をいただき、私たちの仕事が府民の暮らしに直結していると感じると同時に、日々の生活を安心安全にする為に必要な仕事だと再認識するようになりました。

大阪府(警察行政職)への就職を考えている方へ伝えたいこと

警察行政職の仕事は、組織運営の中核を担い、警察官とともに警察活動を円滑に推進していく仕事です。警察本部や警察署などにおいて、行政事務のプロフェッショナルとしての活躍が期待されており、警察組織を支えていくために無くてはならない存在です。皆さんと一緒に働ける日を心待ちにしています。



建築



都市整備部
住宅建築局
公共建築室一般建築課
(R4 入庁)

井場 彩月
Iba Satsuki

府有施設の計画を
具体的な形にする仕事



現在の仕事内容とやりがい

現在は府有建築物の設計業務を主に行っております。利用者の意見をもとに、打ち合わせを重ね設計図面へと反映させていきます。案件ごとに業務を進めるうえで難しい部分は変わりますが、打合せした内容が少しずつまとまり、図面に反映されていくのは達成感があります。

大阪府を志したきっかけ・動機

公共事業として学校・警察署・公営住宅等の様々な建築物に携われることに魅力を感じたからです。また、民間事業者に対し行政指導等を通じて建築にかかわる立場というのは、公務員ならではの理由の一つです。自分の生まれ育った場所であり、家族等の親しい人々に自分が携わった建築について知ってもらえる機会もあるため、大阪府を志望して良かったと実感しています。

最も印象に残っている仕事

府営住宅の予算に関する業務です。初めて聞く用語も多く、基本的な流れを覚えることに苦労しました。そのため、分からない事や知らない事は、その場で先輩方に質問し解決していくように意識していました。また、どの部署に配属されても、予算の考え方は変わらずに重要な知識となるため、この業務で得た知識は大きな財産になると感じ印象に残っています。

職種別でみる 職員インタビュー

仕事内容や職場の雰囲気などリアルな声をお伝えします

機械



都市整備部
寝屋川水系改修工営所
施設課
(H31 入庁)
佐藤 奏
Sato Kana

880万人の
生活を守る仕事!



現在の仕事内容とやりがい

寝屋川水系管内(淀川と大和川の間の地域)の河川や河川施設(調節池、緑地公園)に設置されている機械(水門、ポンプ等)の点検整備、更新工事の発注・監督業務を行っています。業務の中には実際に河川施設を操作する仕事もあります。複数の市町村にまたがる広域的な業務ができることが魅力です。

大阪府を志したきっかけ・動機

就職先は生まれ育った大阪が拠点となるところが良いと考えていました。また、BtoBの業界よりは、**エンドユーザー(府民)が見えるような仕事がしたい**の思いもありました。そんな中で、大学の教授から「性格的に公務員が向いている」と言われたこと、試験内容が挑戦しやすそうであったことから大阪府職員を志しました。

最も印象に残っている仕事

入庁して初めて担当した補修工事が印象に残っています。右も左もわからない中、上司やジョブトレーナーに助けをもらいながら、発注から完成までの業務を担当しました。現場に足しげく通い、すべての過程を自分の目で確認しながら業務を進められたことは、その後の業務にも繋がる良い経験でした。また、**この工事の補修効果を論文にまとめた結果、賞をいただけたことも非常に思い出深い**です。



現在の仕事内容とやりがい

下水処理場の電気設備を更新する工事を発注し、施工管理をすることが主な業務です。更新された電気設備は機械設備を動かし、下水を処理して府民の皆様の生活を支えます。発注した電気設備が工場で完成し、現場に設置され、動き出す。その**ステップごとに自分の業務が形になっていく部分にやりがい**を感じます。

入庁前のイメージと違ってしたこと

若手の提案でも受け入れてくれる**柔軟性がある**ところ。官公庁はルーチンワークが多く、工夫の余地が少ない印象がありました。しかし、入庁1年目に府民の皆様が下水道事務所の役割について知っていただくため、処理場の見学動画をYouTubeに公開したいと若手職員が提案したところ、快く応援していただき、動画を作成し、公開することができました。

最も印象に残っている仕事

ポンプ場の電気設備の更新工事を発注したことです。工事の発注時は工事内容を記載した図面を用意するのですが、150枚ほどあり、内容の確認にとても時間がかかりました。上司や同僚に手伝っていただき、どうにか発注することができました。**大変だった一方で発注業務完了時にはとてもやりがい**を感じ、勉強になる業務でした。

都市整備部
南部流域下水道事務所
建設課
(R2 入庁)
森岡 幸士
Morioka Koshi

緑の下の力持ち
となる仕事!



電気

農学



環境農林水産部
農政室 推進課
(H31 入庁)
山田 優
Yamada Yu

大阪農業を
支える仕事です



現在の仕事内容とやりがい

現在の主な業務は、農業の担い手の確保に関することです。具体的には、大阪農業つなぐセンターの窓口として就農を検討する方の相談に乗ったり、農業体験会や農業参入に関するセミナーを開催したり関係機関と連携しながら支援を行っています。**就農相談に対する説明内容や実施したイベントが「役に立った」と言ってもらえた時にやりがい**を感じます。

大阪府を志したきっかけ・動機

もともと食べることが好きで、食や農業に関する仕事がしたいと思っていました。学生時代に大阪府のインターンシップに参加し、直売所調査をする中で、大阪府は都市と産地の距離が近いことを活かして地産地消に取り組んでいることを知りました。そして、その利点を活かして**もっと大阪農業の振興に関わりたい**と思い入庁を決めました。

最も印象に残っている仕事

農業散布用ドローンの導入試験をしたことです。農業散布は農家の方への負担が大きい作業であるため、負担軽減に向けてドローンで農業散布した際の労働負荷軽減効果を調査しました。専門的な内容が多く、想定外のトラブルも多くありましたが、上司やJA等の関係者と力を合わせて効果的なドローンの使い方を検討した結果、**担当地域にドローンが本格的に導入され、とても嬉しく**思いました。



環境



環境農林水産部
環境管理室
環境保全課
(R2 入庁)
関 郁穂
Seki Ikuho

大阪府の環境を保全し、
よりよい環境を
未来につなぐ仕事です!



現在の仕事内容とやりがい

大阪湾の保全に関する業務として、環境活動のノウハウ集の作成、大阪湾の里海づくり事業、大阪湾沿岸や府内河川における漂着・漂流ごみやマイクロプラスチックごみに関する調査業務等に取り組んでいます。事業に関するイベントでは**参加者と一緒に里海づくりを行い、みなさんが楽しんで環境活動に取り組んでいる姿にやりがい**を感じています。

最も印象に残っている仕事

プラスチックごみの3Rに関する環境教育資料として、カードゲームの製作業務を担当したことが印象に残っています。製作過程でアイデアがまともならず悩むことがありましたが、上司や同僚に相談に乗っていただき、ゲームが完成して**子どもたちが楽しそうに学んでいる姿を見て、頑張った良かったとやりがい**を感じました。

仕事とプライベートはどのように両立している?

担当業務について年間のスケジュールを立て、業務の期限を意識し、早めに取り掛かることで定時退庁に努め、仕事とプライベートを両立しています。大阪府は**年次休暇を1時間単位で取得**できるので、ちょっとした用事がある時に便利です。夏期休暇を活用して旅行に行きリフレッシュしています。



林学



環境農林水産部
動物愛護畜産課
(R3 入庁)
義本 香保子
Yoshimoto Kahoko

大阪の農林業被害を
減らす仕事!



現在の仕事内容とやりがい

現在は、主に府内のシカやイノシシ等、野生鳥獣の管理に関する仕事をしています。大阪府でも野生動物による農林業被害は少なくありません。生息密度の高い大阪府北部地域でシカの捕獲を強化する事業や、シカの侵入初期の地域で、捕獲技術の研修会の開催を企画しています。**地元の方や関係者の方々と試行錯誤しながら新しい事業を進めることにやりがい**を感じています。

入庁前のイメージと違ってしたこと

採用1、2年目は農と緑の総合事務所で治山工事の発注や施工管理を行っており、大学時代に学んでいた分野とは違ったため、正直わからないことだらけで不安でした。先輩が一から丁寧に教えてくださったりと、同職種の同期に業務の進め方を相談したりして、**なんとかやり遂げることが**できました。

最も印象に残っている仕事

採用3年目の昨年度、堺市にある「堺第7-3区共生の森」で植樹イベントを開催したことです。イベント主催が初めてだったので、開催までに参加者の方との調整が非常に多くあり、慣れない業務に苦労しました。周囲の助けもあり、何とか開催にこぎつけ、当日は**たくさんの方にご参加いただき、無事に終了できた時はほっとしたことを覚えています**。

農業工学



環境農林水産部
泉州農と緑の総合事務所
耕地課
(R4 入庁)
大門 健人
Daimon Kento

大阪府民の命と、大阪府
農家の生業を守る仕事です!



現在の仕事内容とやりがい

大規模地震に耐えられない農業用ため池を改修するための工事の発注や監督業務を行っています。自然災害から府民の命を救う仕事なので、**責任感をもって業務に取り組んでいます**。耕作者の方とコミュニケーションをとりながら、より良いかたちにしていくことにやりがいを感じています。

入庁前のイメージと違ってしたこと

官公庁の職場は厳かな雰囲気なのかと思っていましたが、大阪らしい明るい方が多く、とても仕事がしやすい環境です。また、学生のころに学んだ農業工学職の知識を活かして業務を行うのはもちろんですが、それ以上に**実際に現場をみて学ぶことが多く、毎日が勉強で、これからは知識を吸収できる職場だ**と感じています。

最も印象に残っている仕事

豪雨により、**ため池が被災した際に、現場の応急措置を行った**ことです。チーム員と相談しながら迅速に適切な対応ができるよう努めた結果、大事には至らず被害を最小限に抑えることができました。



キャリアパス紹介

今の仕事は、私にとって
新しい世界に触れられるクリエイティブなもの。
公務員のイメージが180度変わります！

健康医療部
保健医療室
地域保健課(依存症対策担当)
参事

和田 典子
Wada Noriko



世界観が広がる異動ローテーション

若いころ、上司の方から「伝書鳩ではいけない」と指摘された言葉が印象に残っています。未経験の分野でも、自分なりに考えて相手に伝える力が必要。上司や先輩などにご指導いただきながら、さまざまな部署を経験することで、多様な知見はもちろん、課題を見出す粘り強い姿勢が備わってきたと実感しています。また、自分が思っていた部署でなくとも、公務員にとって必要なスキルを培うことができるので、後々、プラスになってきます。定期的な異動により、扱う法律や背景は当然異なるため、そのつど勉強は必要となりますが、常に新鮮な気持ちで仕事に取り組みます。自分の知らないことに出会うのが好きな人にもびびったりの環境です。

柔軟さとぶれない心を求めて

公務員といえば、ルーティン業務を想像されがちですが、実際は違います。普段会えないような方へのインタビュー、大きなイベントの企画、大規模予算の執行など新しい出会いや体験、刺激に満ちています。また、こつこつと必要な支援を行う仕事もあります。自分たちが携わっていることを府民の方々に直接お届け、また、市町村の皆様などを通じてお届けできるので、やりがいを感じられます。

そして、絶えず変化していく行政課題に対応するには、しなやかさ・柔軟性が必要です。とはいえ振り回されすぎて朝令暮改では混乱や不安を与えてしまうこともあるので、これまでの歴史を大切にしつつ、それにしがみつきはせず、時流にしっかりついていく芯の強さが求められると思います。仕事は一人ではするものではないので、チーム力を高めていきたいです。



より良い大阪府を
一緒に作りませんか

大阪府への就職を考えている方へ

大阪府庁は、時代の変化に合わせて柔軟に対応できる組織です。風通しのよい職場なので、若い方の感性や意見を積極的に発信していただきたいと思っています。若い皆様がやりがいを感じながら楽しく仕事をいただけるよう、働きやすい職場づくりに取り組んでいます。あなたとあなたの大切な方、そして府民の皆様が安心して暮らすことのできる大阪に向けて、一緒に成長していければ嬉しいです。



環境農林水産部
農政室 推進課
(H31 入庁)
牧野 裕樹
Makino Yuki

配属歴
H31.4 環境農林水産部 農政室 推進課
R04.4 南河内農と緑の総合事務所 農の普及課
R06.4 環境農林水産部 農政室 推進課



転職経験者インタビュー

“転職経験を生かす”働き方



府民文化部
文化・スポーツ室 文化課
(R4 入庁)
養父 瞳
Yabu Hitomi

配属歴
R04.4 商工労働部 商工労働総務課
R06.4 府民文化部 文化・スポーツ室 文化課

「仕事の魅力とは?やりがいとは?
公務員とは異なる仕事を体験し活躍する
お二人に今の思いを聞きました。」

前職について、 仕事の内容を教えてください

牧野 食品メーカーの研究職で、加熱調理後も野菜がクタクタにならず良い食感になる技術の開発をしていました。
養父 旅行会社で営業、企画、手配等を幅広く経験した後、ITコンサルティング会社での営業事務を経て、大阪府庁は4つ目の職場になります。

現在の仕事のやりがいや 魅力を教えてください

牧野 様々な関係者(生産者、企業、行政機関)と繋がって一緒に仕事ができるのが最大の魅力です。初めて会う関係者の方が真摯に話を聴いてくださるのは、私たちが地域のために仕事をする公務員だからだと思います。また、企業だと同業他社にアドバイスを求めることはできませんが、今は他の都道府県職員とも情報交換をし、互いに協力しあえる環境であることが魅力です。
養父 先日、補助金の採択事業である子どもたちの舞台を視察に行った際、小さな身体いっぱい表現している姿に心から感動しました。文化芸術という道楽と思われがちですが、このように、次世代を担う若者の感性や創造性の育成に寄与する事業ができていくことはやりがいです。

大阪府への転職を志した きっかけや動機を教えてください

牧野 大学は農学部に進学しており、もともと農や食への関心がありました。やりたいことを改めて考えた際に、「生産者に近い場所で一次産業の課題解決をしたい」と感じたことがきっかけです。前職では埼玉県にいましたが、「地元大阪で、大阪の農業のために働ける仕事」を調べていた際に、大阪府の農学職が最適だと感じ転職を決めました。
養父 コロナ禍で公共サービスの必要性や重要性に気付かされたことがきっかけです。通常期は「在ること」が当たり前であり気にもしていませんでしたが、世の中がストップしたように思える未曾有の状況下で、行政だけができる支援があることに感銘を受け、転職を考えました。また、地元大阪で働けることも大きなポイントでした。

前職の経験やスキルが活かした 経験や場面について教えてください

牧野 環境が変わると仕事の進め方も大きく変わります。前職の経験がベースにあるので「なぜこの方法をとるのか」「もっとこうしたらどうか」といったことが色々浮かんでいきます。それらを上司に提案することで仕事の進め方が変わり、チームメンバーの負担が軽減されたこともあります。
養父 旅行会社時代に培ったコミュニケーション力は、事業者との関係構築や府民と接するイベントの際には役立っています。また、複数の航空会社の座席を同時に手配していた経験から、マルチタスクや業務推進力は現職に活かされていると感じます。

現在の仕事内容を 教えてください

牧野 「各地域の農業の将来像」を考える計画作りを支援しています。農業は共同で水路や施設を管理するなど地域内での繋がりの強い産業ですが、生産者の平均年齢は68歳で、その数は年々減少しています。そのような状況下で農地を維持するため、農業経営を安定・発展させるために、地元の農業者と「将来的にどの農地を誰が管理していくのか」などを話し合い、各地域の農業について地元の人々と一緒に考えています。
養父 文化振興事業に活用するための寄附金を募ったり、その寄附金を活用し次世代育成を目的とした補助金を交付したり、文化芸術の専門家による部会の事務局業務を担当しています。面白いところでは、寄附金集めのために自動販売機設置のPR活動も積極的に行っています。

今後のビジョンを 教えてください

牧野 大阪の農業に関わる人、関心を持つ人を増やし、「大阪には素敵な生産者がいる、他にはない美味しい農産物がある」ことを全府民に知ってもらいたいです。
養父 自分の経歴や特性を考えると、事業系の仕事に合うと感じています。ただ、大阪府庁には様々な業務がありますので、固定して希望分野は作らず、どのような仕事でも主体的に取り組みたいです。

公務員に転職して気づいた最大の魅力は、組織外の関係者・仲間が増えたことです。公務員だからこそ多様な人と繋がることができ、その繋がりがかけがえのない財産になります！



牧野さんへの
インタビューを見る

養父さんへの
インタビューを見る



行政機関でも民間企業でも仕事をするという点では変わりありませんが、大阪府の仕事は、府民の日々の生活を支える縁の下の力持ち的存在だと考えます。仕事も多岐にわたり様々な経験を積むことができますので、興味をもっていただけたら嬉しいです。

※掲載されている職務内容、所属及び所属名称は配属当時のものです。

主事級

H7.4 主事 環境保健部 環境局 交通公害課
H9.4 主事 (出向) 財団法人 大阪府男女協働社会づくり財団

H11.5 主事 水道部 経営企画室 経営企画課

H16.4 健康福祉部 地域保健福祉室 疾病対策課

「大阪府福祉のまちづくり条例」の制定を知り、福祉に携わりたくて入庁するも配属先は専門分野の異なる環境保健部環境局。その後も、ドーンセンターでの女性セミナー・研修企画補助、水道部での議会対応・広報など多様な業務を経験するうち、幅広いスキルと主体的に動かし姿勢が身につきました。

主査級

H18.4 主査 生活文化部 次世代育成支援室 少子対策課

H21.4 主査 福祉部 子ども室 子育て支援課

H21年4月から1年間の育休中は、子どもにも仕事にもプラスになればと保育士資格を取得するなど有意義に過ごしました。職場復帰後は、退職と同時に保育所へお迎えに急行する毎日。育児と仕事の両立なんてえらそうなことは到底言えませんが、両立という言葉に縛られてはいけないと思いますが、業務の優先順位のつけかたや段取り力はついたと思います。復帰先の子育て支援課で、自身の子育て経験をさっそく職務に活かしたことも大変ありがたかったです。

課長補佐級

H28.4 課長補佐 福祉部 地域福祉推進室 社会援護課

H30.4 課長補佐 健康医療部 保健医療室 保健医療企画課

R2.4 課長補佐 健康医療部 生活衛生室 薬務課

薬務課では、ワクチン接種会場の運営や応援職員の調整などに従事。薬剤師職のセクションのなか、事務職として各課等との調整などを務めました。また、一般医薬品に関する知識を得るため、登録販売者試験を受験しました。

課長級

R5.4 参事 健康医療部 保健医療室 地域保健課

現在は、依存症に関する行動計画の策定や普及啓発などに注力しています。依存症対策は、大阪府の重点事業です。社会的ニーズを踏まえ対策を形にしていけることも、府庁での仕事の魅力です。

※掲載されている職務内容、所属及び所属名称は配属当時のものです。

ほんまに変えよや!

働き方見直しチャレンジ

ポイントは「じぶんごと」

「働き方見直しチャレンジ」ってどんな取り組み?



私たちが本気で取り組みました!

IR推進局
推進課
R2 入庁

宮迫 駿

Miyasako Shun

都市整備部
西大阪治水事務所
総務課
R3 入庁

下原 朝香

Shitahara Asaka

都市整備部
枚方土木事務所
管理課
R3 入庁

藤田 渉

Fujita Wataru

オンラインへの対応、新しいITツールを利用した業務の効率化、多様な働き方の選択という3つのテーマで大阪府庁での働き方を職員個人からも見直そうという提言になります。日々の業務でモヤッと感じる課題への具体的な解決策や利用できる制度の紹介をしており、「じぶんごと」として捉えるための手助けとなります。



この取り組みを通して

個人・周囲の意識がどのように変わったと感じますか?

藤田 個人としては、働き方改革とは組織だけでなく、個人の実践でもなく、個人の選択で変えられるものだと意識が変わってきたと感じています。周囲においては、以前から制度はありましたが、簡易な連絡はチャットで行ったり、業務の性質に合わせてテレワークを行ったりと今まで馴染みのなかった手法での業務を個人や組織が選択肢として持つことができるようになってきたと感じます。

下原 今では在宅勤務やフレックスタイムの取得は当たり前になっていき、連続した休暇も取りやすくなっていると感じます。また大阪府には、それぞれの家庭環境やライフスタイルに合わせて、働く場所を選択できるモバイルワーク制度があるので、今後はそういった制度も積極的に活用していきたいと思っています。

宮迫 個人としては、働き方改革において、世代間のギャップが大きなハードルとなることを学び、視野の広がりを感じています。周囲においては、育児休暇を取得する人が増えていること、テレワーク実施率が高まっていることなど、働き方改革の意識が着実に浸透していると感じる場面が多いです。

取り組みに参加した感想、参加したからこそ得た気づきなどを教えてください

藤田 全庁からメンバーが集められていることから普段仕事で関わることのない入庁同期が多く、時に白熱した議論の中で様々な仕事に対する理解が深まりました。また、仕事の内容が違っても抱えている悩みや課題は似通っていることがわかり、現在の状況を「ほんまに変えよう」と、改革意識がより高まりました。

下原 この取り組みに参加する前までは働き方改革について、どこか他人ごとのように感じてしまいましたが、この取り組みに参加したことで、大阪府の制度そのものについて積極的に調べるようになりましたし、「じぶんごと」として向き合い、従来の業務の進め方を見直すきっかけにもなりました。

宮迫 大阪府の働き方の実情を知る良い機会だったと思います。他部署の若手職員の方と意見交換し、各職場によって働き方改革の進捗は大きく異なることを実感しましたし、働き方改革を進めるうえでのボトルネックについても気づきがありました。取り組みで得た知見を活かし、日々の業務においても改善意識を持つよう心がけています。



テレワーク制度を導入しています

テレワークとは、ICT(情報通信技術)を利用し、時間や場所を有効に活用できる柔軟な働き方です。勤務場所により、大きく在宅勤務・モバイルワーク・サテライトオフィス勤務に分けられます。働く場所の選択肢を増やし、業務の効率化やワークライフバランスの充実に図ります。



在宅勤務

自宅で職員端末機等を活用して業務を遂行する形態



モバイルワーク

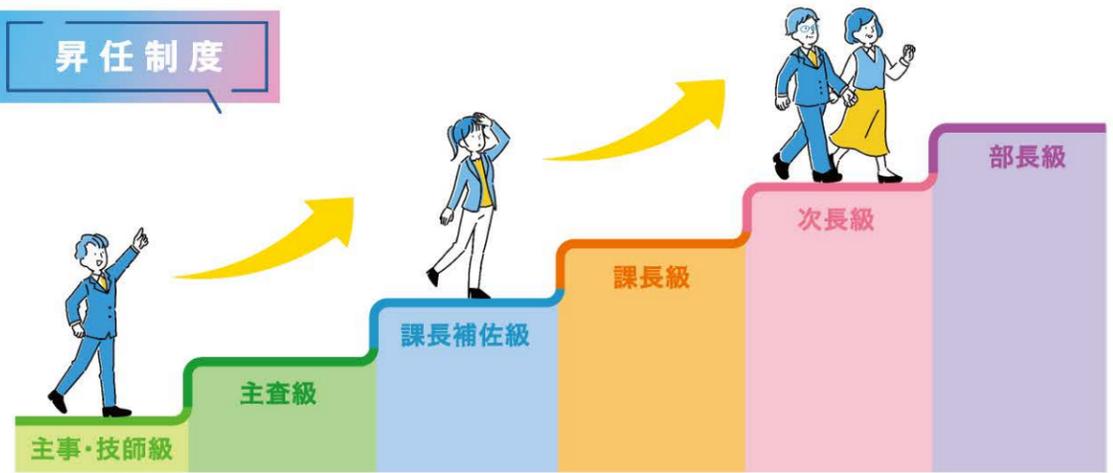
外出先・出張先や、移動中(交通機関の車内など)に職員端末機等を活用して、業務を遂行する形態



サテライトオフィス勤務

勤務公署以外の指定の勤務場所で業務を遂行する形態

昇任制度



行政職の場合

昇任は、上の昇任の流れに沿って、勤務成績等を考慮した能力主義で行われます。入庁後一定期間を経た職員を対象として主査級昇任審査が実施され、合格者は主査級に昇任することができます。
※警察行政職については、独自の昇任制度があります。

技術職の場合

技術職については、昇任審査はありません。将来の職階構成等を考慮しつつ、長期的展望に立った育成型・選抜型の昇任管理を実施しています。

勤務条件

給与(初任給)

初任給は、経歴その他に応じて一定の基準により決定されます。

行政(高校卒程度) 月額 215,600円程度
警察行政(高校卒程度) 令和6年4月1日現在で年齢が18歳、高校卒業後の場合、地域手当含む。
技術(高校卒程度)

行政(大学卒程度) 月額 253,800円程度
警察行政(大学卒程度) 令和6年4月1日現在で年齢が22歳、大学卒業後の場合、地域手当含む。
技術(大学卒程度)

行政(社会人等:26-34) 月額 285,800円程度
令和6年4月1日現在で年齢が30歳、大学卒業後民間企業等における職務経験年数が8年の場合、地域手当含む。
技術(社会人等)

行政(社会人等:35-49) 月額 306,300円程度
令和6年4月1日現在で年齢が42歳、高校卒業後民間企業等における職務経験年数が24年の場合、地域手当含む。

※給料の月額以外に通勤手当、扶養手当、住居手当、時間外勤務手当、期末手当、勤務手当等の諸手当がそれぞれの条件に応じて支給。

主な勤務場所

行政・技術

本庁:大手前庁舎、咲洲庁舎
出先機関:府税事務所、土木事務所など
※一部大阪府外に異動となる可能性もあります。

警察行政

本庁:警察本部
出先機関:警察署など

大阪府HPにてモデル年収について公開しています



勤務時間・休暇等

月曜日～金曜日

知事部局等 午前9時00分～午後5時30分(昼休憩 45分)
警察本部 午前9時00分～午後5時45分(昼休憩 60分)

完全週休2日制

土・日曜日、祝日、年末年始

年次休暇

採用1年目...年間15日(4月採用の場合)
2年目以降...年間20日
※1月1日に付与

その他特別休暇等

夏期休暇、結婚休暇、ボランティア休暇、妊娠障害(つわり等)休暇、配偶者の育児参加休暇、喪葬休暇、生理休暇など

※勤務時間及び休日は、配属や職種によって異なる場合があります。

大阪府内での異動のため、基本的に転居の必要なし

研修制度

センター研修

全庁的に共通する基本的能力等を養成することを目的として実施しています。経験年数や職階に応じた階層別研修と、個々のキャリア形成を促進するキャリア形成支援研修があります。

階層別研修

新規採用職員研修 採用時に、府政の現状と課題、公務員倫理や接遇等、講義や演習を通して府職員として必要な基礎知識・技能を養成しています。

主事・技師級職員研修 採用後3年間で重点育成期間として位置づけ、府職員として必要とされる政策形成能力等の基礎的な能力を養成しています。

※その他、新任主査級、課長補佐級及び課長級職員研修、人権研修、管理職研修等により、各職階に求められる能力を養成しています。

キャリア形成支援研修

キャリアサポート研修 採用後1・4・10年目職員に対して、職員のキャリアデザインをサポートしています。

主査級昇任審査必須研修 主査級昇任審査対象者に対して、マネジメント力や政策形成能力、コミュニケーション力、経営管理等、主査級職員として必要な能力を養成しています。

※その他、ICT、プレゼンテーション、簿記知識、地方自治法に関する研修等により、基礎・実務能力を育成しています。

部局等研修及び職場研修

配属先の各部局や職場等において、業務に必要な知識や技術等に関する研修を実施しています。

※警察行政職については、警察学校等で研修を行うなど、独自の研修制度があります。

自主研修

職員が自発的に行う個人学習やグループ学習等の支援をしています。また、働きながら大学院に修学する府職員(在職期間4年以上等)を支援する制度もあります。

新規採用職員の育成

先輩職員がジョブトレーナーとして良き相談相手となり実務面のサポートを行います。

育成を通じて共に成長できる

ジョブトレーナー制度

新規採用職員として
どのような支援を
受けることができたか?

書類確認等の基本から、業務に対する心構えまで幅広く教わりました。また、疑問があるときは相談に乗っていただけますが、その際はただ解決方法を教えるのではなく、一度私の意見や考えを引き出して状況を整理してから解決のヒントを出して下さるので、より深く業務を理解することができています。

公務員の仕事は多岐にわたるため、日頃から根拠に基づいた応用力を身に付けられるようなサポートを心がけています。個別事案にとらわれず、業務の根拠となる法律や条例を自ら調べ、理解する方法等を教えることで、今後どの部署に異動しても役に立つ応用力を養うことができるはず、と考えています。

ジョブトレーナーとして意識して取り組んでいることは?

難しいことから些細なことまで快く相談に乗ってくれるジョブトレーナーがいるおかげで、過度に業務に対して不安に思ったり、問題を抱え込んだりせずに自分の仕事に向かうことができています。また、昼食の時に声をかけていただくなど、時間外に趣味の話をするのも多く、精神的な支えとして業務以外の面でもとてもありがたく感じています。

制度を利用して感じたこと

私はこれまで「感覚派」で、スポーツを後輩に教える際も擬音が多いタイプでしたが、ジョブトレーナー制度を通じて、「根拠」を大事にするようになりました。根拠に基づいた応用力が大事だと書きましたが、そんな考え方も、実はジョブトレーナーとして中野さんをサポートしながらできあがった考え方です。ジョブトレーナー制度は教える側の成長にも繋がると感じました。

新規採用職員

教育庁
教育総務企画課

中野 海人 Nakano Kaito

配属歴

R6.4 教育庁 教育総務企画課

トレーナー

教育庁
教育総務企画課

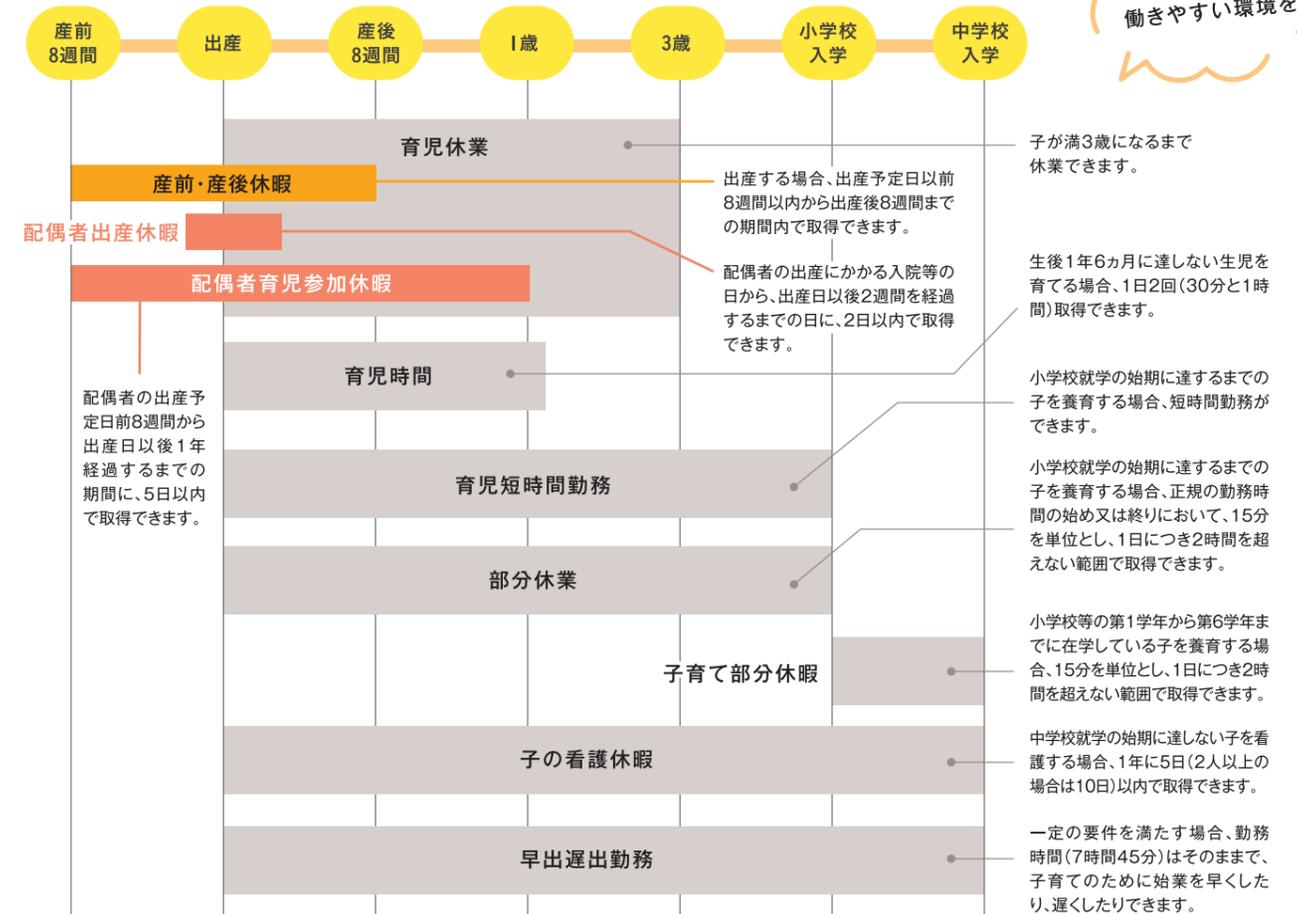
安田 航亮 Yasuda Kosuke

配属歴

R2.4 財務部 中河内府税事務所 納税2課
R4.4 教育庁 教育総務企画課

主な子育て支援制度

ライフステージが変わっても
働きやすい環境を



※上記特別休暇等の取得・利用にはそれぞれ別途要件・請求手続き等があります。

私たちが 育児休業制度 を活用してみ 気づいたこと

健康医療部
茨木保健所
生活衛生室 衛生課

傍島 慧美

Sobajima Satomi

産前・産後休暇

R4.8~R4.11
(3か月半)

育児休業

R4.11~R6.4
(1年6か月)

部分休業

早出遅出勤務

R6.5~現在(継続中)

早出遅出勤務と
部分休業を利用しています

妊娠してから育児休業に入るまでの期間は体調の関係等で急なお休みをいただくこともありましたが、周囲にサポートしていただき、トラブルなく最終日まで勤務することができました。復帰後は子供のお迎えのため早出遅出勤務と部分休業を利用しています。周囲の理解や協力があったからこそ利用できる制度だと思うので自分も周りをサポートできることはないか常に意識するようになりました。

すくすくと大きくなっていく
我が子の成長を実感できる
貴重な時間となりました

制度利用に際しては、上司や同僚に迷惑をかけてしまうことが心配でしたが、「不在の間の仕事は気にしないでいいから、しっかり育児してきて!」と快く送り出していただき、復帰後も「おかえり!」と温かく出迎えていただきました。

財務部 税務局
徴税対策課

河村 充博

Kawamura Mitsuhiro

育児休業

〈第2子誕生時〉
R3.3~R3.6(3か月半)

〈第3子誕生時〉
R6.5~R6.6(2か月)

ABOUT OSAKA /

数字で見る

Osaka

～大阪府庁版～

様々な年代が活躍！



ワークライフバランス

年次休暇取得日数 平均 **14.3**日
(令和5年度)

所定外労働時間 **13.5**時間
(令和5年度)

※1年間の超過勤務時間の1人当たり・1月あたりの平均値

役付職員に占める女性の割合

全職種 **28.1**%
(令和6年度)

※役付職員とは、主査級以上の職員

男性育児参加休暇取得率

87.3%
(令和5年度)

基本情報

職員数

74,512人

人口10万人における職員数全国最小=少数精鋭!
(令和5年度)

知事部局等における障がい者雇用率

全国1位

(令和5年度)

平均年齢

41.1歳

〈一般行政職〉
(令和5年度)

中途採用の実績

88人 〈(内訳) 男性 63人 女性 25人〉

(令和5年度)

※行政(社会人等:26歳~34歳、35歳~49歳) 技術(社会人等)及び任期付職員数の採用数

これが知りたい!



Q&A

より詳しいQ&Aはこちら



Q 複数の試験を重複して申し込むことはできますか。

A 同じ日に試験を行う職種は、重複して申し込むことはできません。試験日が重なっていない場合、受験資格を満たしていれば受験できる場合もございます。詳しくは試験案内をご確認ください。



Q 日本国籍を有しないのですが、受験できますか。

A 競争試験職種の場合、警察行政職以外の職種について、日本国籍の有無は問いませんので、受験できます。なお、日本国籍を有しない職員は、公権力の行使又は公の意思形成への参画に関わる職以外の職に任用されます。

Q 性別、年齢、国籍、職歴、学歴、新卒・既卒などによる有利・不利はありますか。

A 性別、年齢、国籍、職歴、学歴、新卒・既卒などによる有利・不利はありません。受験資格を満たしている、すべての人に平等に競争試験・採用選考を行います。

Q 国や市町村と、大阪府の仕事にはどのような違いがありますか。

A 大阪府は、広域自治体として、幹線道路の建設や地域保健の向上など複数の市町村にまたがる仕事、国や市町村との連絡調整などを幅広く行い、府民の暮らしを支えています。国の省庁は法律の制定など全国的に統一して定めることが望ましい事務のほか、経済・金融政策や社会保障、外交、防衛などの仕事を、市町村は住民の日常生活に直接かわる身近な仕事を行います。



Q 過去の試験問題を公表していますか。

A 大阪府職員採用案内ホームページに過去3年分の試験問題を一部掲載しています。また、府政情報センターでも公開しています。閲覧は無料ですが、コピーを希望される場合は、その費用(片面複写1枚につき10円)が必要です。



Q 競争試験を行う職種にはどのようなものがありますか。また、それぞれの受験資格について教えてください。

A 競争試験の試験区分及び受験資格は次のとおりです。原則として、学歴及び職務経験に関係なく受験できます。詳しくは試験案内をご確認ください。



令和7年1月時点での情報です
最新の情報はこちら▶



■ 受験資格

試験職種・区分	受験資格(年齢)
行政(高校卒程度)	試験実施年度末年齢が18~21歳の人
行政(大学卒程度)	(1)試験実施年度末年齢が22~25歳の人 (2)下記(※1)に該当する人
行政(社会人等:26-34)	試験実施年度末年齢が26~34歳の人
行政(社会人等:35-49)	試験実施年度末年齢が35~49歳の人
警察行政(高校卒程度)	試験実施年度末年齢が18~21歳の人
警察行政 ^{※2} (大学卒程度)	(1)試験実施年度末年齢が22~29歳の人 (2)下記(※1)に該当する人
技術 ^{※3} (高校卒程度)	試験実施年度末年齢が18~21歳の人
技術 ^{※3} (大学卒程度)	(1)試験実施年度末年齢が22~29歳の人 (2)下記(※4)に該当する人
技術 ^{※3} (社会人等)	【土木、建築、機械、電気】 試験実施年度末年齢が30歳から49歳の人 【環境、農学、農業工学、林学】 試験実施年度末年齢が30歳から34歳の人

※1 試験実施年度末年齢が21歳以下の人で、学校教育法に基づく大学(短期大学を除く。)を卒業した人(試験実施年度末までに卒業する見込みの人を含む。)又はこれと同等の資格があると人事委員会が認める人。
 ※2 警察行政(大学卒程度)の受験資格(年齢)は変更する可能性があります。
 ※3 技術:土木、建築、機械、電気、環境、農学、農業工学、林学。年度・試験区分によって募集のない職種もあります。
 ※4 試験実施年度末年齢が21歳以下の人で、学校教育法に基づく大学(短期大学を含む。)若しくは高等専門学校を卒業した人(試験実施年度末までに卒業する見込みの人を含む。)又はこれと同等の資格があると人事委員会が認める人。

Q 業務で自動車を運転する機会がありますか。

A 配属先によっては、公用車を運転していただくことがあります。なお、運転免許の有無による採用の有利・不利はありません。

Q 大阪府に住んだことがなくても合格できますか。

A 在住(または出身)都道府県による採用の有利・不利はありません。毎年、大阪府外に住んでいる人も合格しています。